



学校法人東京女子医科大学



女性医師・研究者のキャリア形成を継続できる環境を整備、 全国の女性医療人を対象にした復職支援

取組内容

【キャリア形成・ライフイベントとの両立支援】

- 短時間勤務制度を整備し、女性医師・研究者のキャリア形成を支援
- 地域の人々から子育ての支援を受ける「ファミリーサポート」事業を全国の大学に先駆けて運営
院内保育所と連携して保育支援体制の充実を図る

【上位職への積極登用等】

- 公募による教授選考の際、候補者が同等の場合、女性を積極的に登用（プラスファクター方式を導入）
- 女性の活躍に寄与する分野について特命担当教授・准教授を新設
- 女性医療人としてのリーダーの育成を進めるため、彌生塾を創設

【再研修制度】

- 出身大学を問わずに全国の女性医師等を対象に、復職に向けたオーダーメイド研修や約150講座の無料e-ラーニングを整備



ファミリーサポート事業概要図



「女性医療人キャリア形成センター」スタッフ

【設立】 明治33年
 【代表者】 理事長 吉岡 俊正
 【教職員・研究者数】 5,411名(女性3,746名 男性1,665名)
 【所在地】 新宿区
 【事業概要】 医学部・看護学部の2学部、2大学院研究科等
 (平成29年5月1日現在)

背景・経緯

- 平成21年に法人直下の組織として男女共同参画推進局を設置
- 平成29年1月には「女性医療人キャリア形成センター」に名称変更
- 女性医療人に特化したキャリア形成支援を行い、平成32年までに女性教授を30%とする目標を設定

効果

- ファミリーサポートは、仕事と子育て等との両立支援に加え、サポーター（提供会員）に対して講習会等を開催することで地域全体の育児能力の向上にもつながる
(平成28年度：提供会員172名、依頼会員229名、年間延べ活動件数3,568件、講習会等の開催：4回)
※平成27年から「女子医大・東京医大ファミリーサポート」として事業継続
- 女性採用（昇格を含む）(平成28年度：教授4名、准教授6名、講師12名)
- 再研修制度により、全国の女性医師に対して復職を支援
(復職への支援申請者総数：約248名、e-ラーニング：登録者数5,273名)
※復職への支援申請者のうち約8割が外部利用



院内保育所のクリスマス会



彌生塾講演会